

令和7年2月27日

京丹波町長 畠 中 源 一 様

京丹波町総合計画審議会

会 長 安 谷 一 秀

第3期地方版総合戦略について(答申)

令和6年7月23日付け6京丹企第295号で諮問を受けた「第3期地方版総合戦略(案)」について、別添のとおり答申します。

この総合戦略(案)は、総合計画審議会の全体会議を4回開催し、協議を重ねた結果を取りまとめたもので、京丹波町の人口減少対策における指針として、また、京丹波町総合計画の柱となりうる主要な事業の方向について、各委員の町に対する意見を取りまとめたものであります。

ついては、今後策定される総合計画は、この総合戦略の基本理念の方向に即するとともに、策定に先立って行われた住民アンケートの結果等も十分に踏まえながら、地域の資源・魅力を最大化し、住み続けられるまちを実現するため、デジタル化やウェルビーイングの考え方を取り入れた具体性かつ実行性のあるものになることを期待します。

また、この総合戦略で掲げておりますように、行政のみならず町民、団体、企業等それぞれがまちづくりを推進するにあたっては、人材の育成をはじめ町行政の果たすべき役割も極めて大きいものがあることから、十分な配慮とともに、町民が誇りと希望、そして一体感の持てるまちづくりに邁進されることを願って答申とします。